

○地域の概要

上芳養地域は、周囲を山に囲まれた中山間地域にあり、気候は比較的温暖で、年間雨量が多い地域となっています。この温暖湿潤な気候を活かした果樹栽培が盛んで、紀州南高梅をはじめとした梅や、温州みかんをはじめとした柑橘類が主に栽培されています。しかし、サル、イノシシ、シカ等の被害が多いことや、農家の高齢化による後継者問題が起こっています。



○取組の概要

耕作放棄地、鳥獣被害、人口減少による担い手不足といった地域課題に立ち向かうために、和歌山県田辺市上芳養日向地区の若手農家を中心に立ち上げた会社であり、地域の主産業である紀州南高梅や柑橘の農業だけでなく、農作物を使った商品開発、農作業の受託、人材育成活動、関係人口づくり等に取り組み、有害獣の捕獲活動も行っています。ジビエ処理施設、地域内のレストランとも協働し、地域包括的な活動をしながら、次の世代へ地域を繋ぐために、地域課題の解決とビジネスの成長の両立に取り組んでいます。

○取組の経緯

年月	内容
平成28年	日向地区の30歳代の若手農家達と共に「チームひなた」を立ち上げ、メンバー自身でわな免許を取得し、自分達の畑を守るため有害獣の捕獲に取り組む。
平成30年	獣害増加・担い手不足・耕作放棄地増加などの問題に組織で対応するため、株式会社日向屋設立。同年にジビエ処理加工施設を地域に誘致したことで、捕獲個体の処理問題が解決、獣害対策がビジネスに昇華。
令和2年	日向地区へUターン移住してきたジビエを活用したフランス料理店と協力することで、「日向地区で捕獲→ジビエ→料理としての利用」まで、一体的に実施できる体制を構築する。

○取組・受入の成果

獣害対策活動を続けることで、地域農業者らの狩猟免許取得を後押しし、ジビエ加工施設との協力関係が出来てから、地域農業者がより意欲的に取り組むようになり、地域一体となった獣害対策活動が定着しました。また、狩猟体験ツアーの企画や観察、フィールドワーク、ワーケーションの受け入れによって、観光資源がほとんど無い日向地区へ地域外から人を呼び込むことができるようになり、観光として収益化にも繋がりました。



【株式会社日向屋】
(和歌山県田辺市上芳養)

※記載内容は令和6年8月23日現在の情報です

このページに関するお問い合わせは
和歌山県農林水産部農業生産局果樹園芸課

〒640-8585 和歌山市小松原通1-1 TEL:073-441-2900 FAX:073-441-2909

メール:e0703001@pref.wakayama.lg.jp

